

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)ホームセンターコーナン広島
建設地	広島県広島市南区皆実町2丁目22
用途地域	市街化区域、準防火地域
気候区分	6地域
建物用途	物販店、
竣工年	2019年8月 予定
敷地面積	6,055 m ²
建築面積	3,504 m ²
延床面積	8,251 m ²

階数	地上3F
構造	S造
平均居住人員	1,650 人
年間使用時間	4,380 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2017年1月5日
作成者	忠津
確認日	2017年1月10日
確認者	忠津

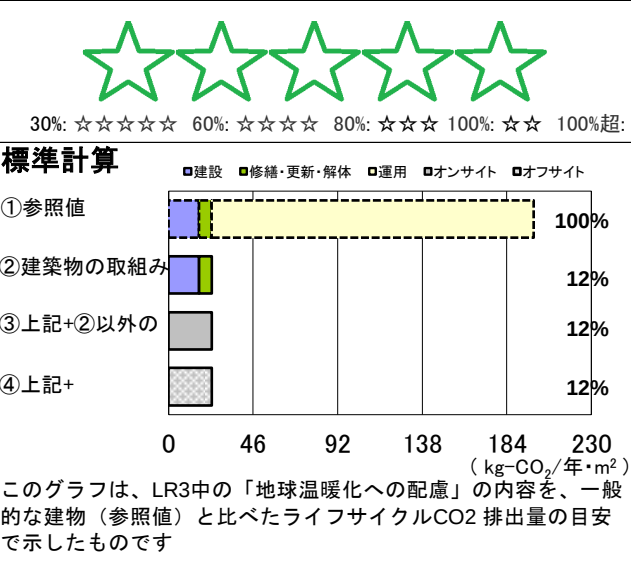
1-2 外観



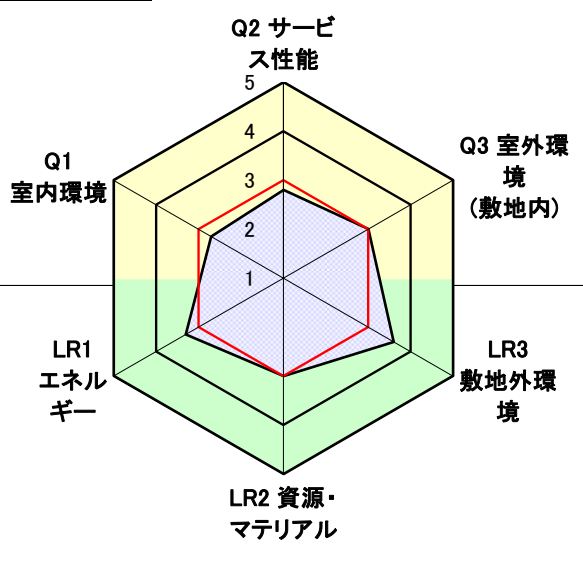
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



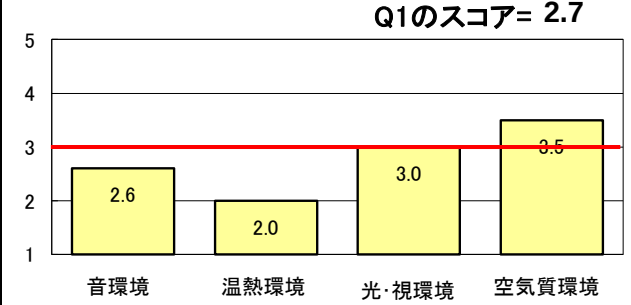
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



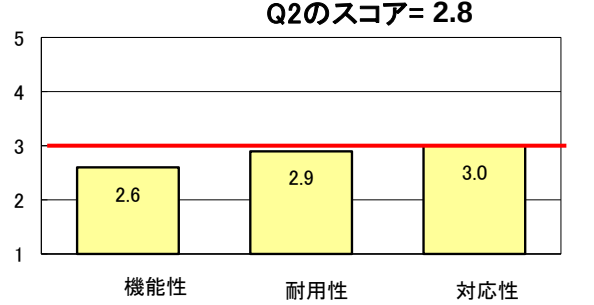
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

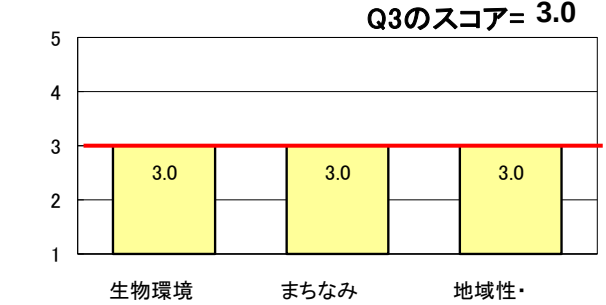
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

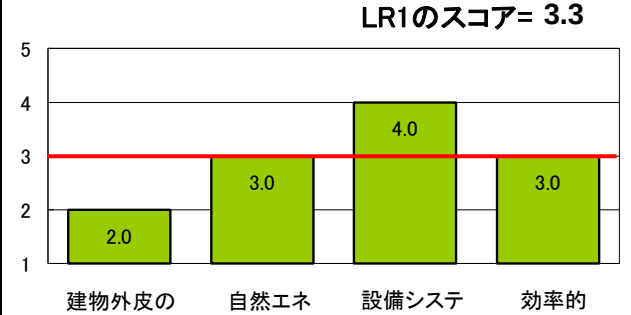


Q3 室外環境 (敷地内)

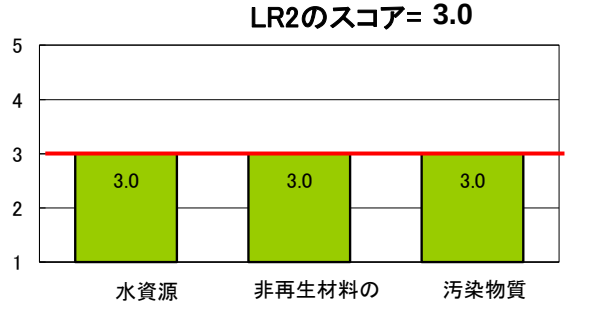


LR 環境負荷低減性

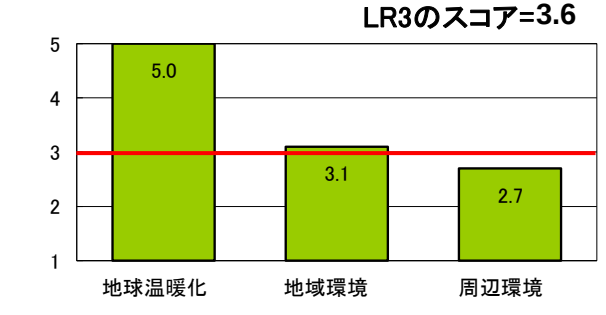
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.5	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 3.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項 // 法令指導の他に、既存店のエネルギー利用のデータや建物の利用形態を基に本件の計画を行っている。/// 法令の手続きの中でCO2排出や雨水、汚水、交通、騒音、廃棄物の敷地外環境に与える負荷の検討を行い抑制に努めている。	設計の計画に特段に配慮した事項 / 大規模小売店舗立地法に基づいて交通計画を行っている。	設計の計画に特段に配慮した事項 維持、管理、更新性を考慮して設備について一般的な普及品を使用することとしている。また、借地の期間を考慮して建物の耐用年数や設備の更新性などに配慮した。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される